

「農家のファミリービジネス研究会」 発足発表会のご案内

農家のこせがれネットワーク×UDSで日本各地の農業を次世代に伝承するための新たな取組みがスタート

2015年8月吉日

特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク
UDS株式会社

特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク（本社：東京都中央区/代表理事：宮治勇輔、以下「こせがれネットワーク」）とUDS株式会社(本社：東京都渋谷区/代表取締役：中川敬文、以下「UDS」)が提携し、日本各地の農業を次世代へ伝承するために「農家のファミリービジネス研究会」を共同で発足いたします。

「農家のファミリービジネス研究会」の発足を記念し、9月18日（金）に「星野佳路と考えるファミリービジネスマネジメント」著者である中沢康彦氏ゲストに、UDSが運営を手がける「農と食のコワーキングスペース 銀座ファーマーズラボ」にてオープニングイベントを開催いたします。



農家のファミリービジネス研究会発足の背景

日本の農業ビジネスにおいて、農業者の平均年齢が66歳に達する中、農家の高齢化や減少が深刻化し、次の世代が農地や事業を継ぎ、続けていく「事業承継」が大きな課題となっております。また、日本の農家の多くは家族経営がベースとなっていますが、日本における家族経営は「同族経営」と呼ばれネガティブな印象に捉えられがちな状況です。しかし、世界的にみると家族で所有・経営している企業は、世界の企業数の約70%を占め、経済や社会の基盤を支える重要なビジネススタイルとして各国でファミリービジネスの研究が進められています。

その様な社会背景から、こせがれネットワークでは、日本の農業ビジネスに携わる若き農業者、そして都心で働きながらも帰農への道を模索する農家のこせがれ達がそれぞれの家業に誇りを持ち、更なる農家の成長と農業の更なる発展を目指し、この度UDSと共同で「農家のファミリービジネス研究会」を発足いたしました。

地方都市が衰退をしていく、「消滅可能性都市」というキーワードが叫ばれる中、日本各地の様々な英知を結集し、「農業における事業承継」の新しいカタチを研究、実践し、地域経済の新たなモデルを食と農業から提示していきます。

～ 農家のファミリービジネス研究会の目指すところ～

会員の家族所得倍増を目指し、代々繁栄のための事業承継を推進する

農家のこせがれネットワーク、UDSをはじめ、サポート企業と連携し、スター農家の育成を行います。

農家のファミリービジネス研究会の概要

農家のファミリービジネス研究会では、こせがれネットワークとUDSのそれぞれの強みを活かし、農業ビジネスにおける新たなソリューションを構築していきます。初年度は、参加会員100名を目指し、農業者、農業・食関連企業を募集いたします。研究会参加方法、規約等はホームページにてご案内いたします。

■事業をおもしろくする世代。



kosegare

- ・全国の若手農家とこせがれとのネットワーク(約350名)
- ・農業に関する、交流会や勉強会、ワークショップ等のイベント、マルシェ運営のノウハウ
- ・百貨店、飲食店ネットワーク
- ・地域や農産物ブランド化ノウハウ



- ・「農と食」「子育て」「観光」を中心としたまちづくり拠点の企画、設計、運営ノウハウ
- ・UDS及び小田急グループで運営するホテル、レストラン、百貨店、スーパーマーケットへの販路連携
- ・コワーキングスペース「銀座ファーマーズラボ」の活用

農家のファミリービジネス研究会で実現できること

- ✓ コワーキングスペース「銀座ファーマーズラボ」を拠点として月1回定例会の開催
(毎回テーマを設定し、勉強会、相談・相互支援会、商談会、交流会を実施)
- ✓ UDSや小田急グループが運営する各飲食店舗にて、会員の農作物を使用した料理を企画・紹介
(各産地のPRイベントやテストマーケティング等も実施)
- ✓ WEBメディア「FUTURE LEAGUE」を活用し、地域の資源を活用する起業家・起農家、地域活性やまちづくりに関わる人たちに役立つ情報と人のつながりを提供
- ✓ 地方自治体や地方銀行と農家を繋げることで、新たな地域活性のコンテンツを実現

モデルケース



UDSが「LOCAL TABLE」をテーマに、8月21日に新規オープンしたCafe & Barbecue Diner「PUBLIE」(神奈川県海老名市)では、農家のファミリービジネス研究会の会員である、株式会社みやじ豚(神奈川県藤沢市)の「みやじ豚」をメインメニューとして提供しています。

この様に、今後も様々な拠点で、農家のファミリービジネス研究会の会員が手がける、良質な生産物を取り入れたメニューの提供やイベント等を通じて、生産者と消費者を繋いでいきます。

各社企業・団体概要

名称 : 特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク
所在地 : 東京都中央区築地4丁目7-3 築地ファーストビル4階
URL : <http://kosegare.net/>
設立 : 2009年8月
代表理事 : 宮治 勇輔 (株式会社みやじ豚/代表取締役社長)

名称 : UDS株式会社
所在地 : 東京都渋谷区代々木1-27-16 JECビル4F
URL : <http://www.uds-net.co.jp/>
設立 : 2009年2月26日
株主 : 小田急電鉄株式会社 等
代表取締役社長 : 中川 敬文

本プレスリリースに関するお問合せ

NPO法人農家のこせがれネットワーク 担当者名: 宮治
TEL : 03-6226-3575 / FAX : 03-6701-7642
Email : info@kosegare.net

UDS株式会社 広報担当: 宮原・牧尾・長谷川
TEL : 03-3372-0231 / FAX : 03-3372-0235
Email : info@uds-net.co.jp

農家のファミリービジネス研究会 発足記念イベントのご案内

「農家のファミリービジネス研究会」発足を記念し、イベントを開催いたします。当日はファミリービジネスの研究意義、農業におけるファミリービジネスの重要性について、「星野佳路と考えるファミリービジネスマネジメント」著者である中沢康彦氏をお迎えし、研究会代表である宮治勇輔と共に、その可能性を語ります。



日時：2015年9月18日（金）

場所：銀座ファーマーズラボ（千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階）

参加費：4000円（税込）

定員：60名

- 【第1部】 17:30～17:45 農家のファミリービジネス研究会の説明
- 17:45～18:30 トークセッション 中沢康彦様×宮治勇輔
『農家はファミリービジネスに誇りを持って』
- 18:30～18:50 質疑応答
- 【第2部】 19:00～20:00 経営なんでも相談会
- 【第3部】 20:00～21:30 農と食の交流会

イベント参加申込

農家のファミリービジネス研究会イベント参加フォームよりお申込みください。

<https://goo.gl/3iE7WU> (先着60名)

ゲストプロフィール

中沢 康彦（なかざわ やすひこ）：『星野佳路と考えるファミリービジネスマネジメント』著者

1966年新潟市生まれ。慶応大学経済学部卒業。全国紙記者を経て日経BP社に入社。「日経ビジネス」「日経トッパーリーダー」などで活動し、1000名の経営者に取材を行う。2015年4月から日本経済新聞で電子編集部次長。ライフワークとして中小規模の同族企業・ファミリービジネスの人材育成、事業承継、経営改革などのテーマに取り組む。著書に「星野佳路と考えるファミリービジネスマネジメント」など。現在日経電子版で「新・同族経営」を担当。

会場のご案内

銀座ファーマーズラボ：食×農のワーキングスペースとして、イベントスペースのほか、会員制ラウンジやオフィスとしての利用も可能。（月額2万円～）農と食にかかわる情報発信の拠点となる。